



卷中
月次

類題句集

幹事



第十四号



不去菴撰

天	申七七七	露川	番	宇高	暁月
地	申七七三	初夢	外	高秋	竹月
玄	申七七〇	露川	外	北林	北佛
黄	全	露川	外	清源	市松
			外	一山	野皇
					中七七三

不見菴評

天	申七七五	至樂	番	三溪	和之
地	申七七二	守齋	外	露川	和風
人	申七七三	古新	外	里水	鹿鹿
				健庵	完海
				化佛	おの女
					中七七三

立評秀逸、其句の既、印ヲ以テ分リ

月次句集



春の部

不去菴完代撰

第十四号

一	月	マカキレ	松	松
正	月	スカタシ	松	月
三	日	ホマヤク	松	松
初	日	リキヤキ	松	松
初	鳥	下ツキ	松	松
若	水	ウツキ	松	松
蓬	菜	キヤク	松	松
屠	蘇	ホトケ	松	松
年	男	アキ	松	松

春

十四

初午

鏡の光
初午や地海に輝く
夕陽の影
夕陽の影

アヤマロ
アヲ山

梅の本
古新

の好
不白

芝能

波の岸
波の岸や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

アヲギン

量清
の好

の好
紫年

晚月

見寄の風
見寄の風や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

ヤリヤナ

紫年
の好

の好
李山

春の夜

春の夜
春の夜や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

アヲカヤ

李山
の好

の好
高橋

春の月

春の月
春の月や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

アヲカヤ

高橋

出代

出代
出代や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

アヲカヤ

高橋

の好
暁月

陽炎

陽炎
陽炎や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

アヲカヤ

暁月
の好

の好
梅起

苗代

苗代
苗代や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

アヲカヤ

梅起
の好

の好
利芳

春雨

春雨
春雨や舟の影
夕陽の影
夕陽の影

アヲカヤ

利芳
の好

雛子

冠きつて橋山のふらし雛子の夢
 雛子也い育ちの早き杉林
カスミテ 野に
 のろろ下生路のふらさるるあはれ
 涙を伴ひて母を呼ばし啼き
 うらすうらす雛子のあはれ山を
 知るの時をいひて百十名
ネキシ の
 まし山をまわすあはれ百十名
ブアサリ ト高
 よろりの世にわらわゆる百十名
 てし字をわらわしあはれ夢の中
 下りあはれあつとも啼きあはれ
 いまをわらわし眉をのりあはれ
 抱ひたる群をいひてあはれ
サクホ 鳥
 中をわらわしあはれあはれあはれ
スルカカ子 月
 杖とるあはれあはれあはれあはれ
ヒナ 井

雲入鳥
 引鶴
 鳥の巢
 泊り山
 乙鳥
 美の鳥
 乃子雀

中庭のこの舟の鳴りあはれあはれ
 人の氣をわらわしあはれあはれ
 雲雀あはれあはれあはれあはれ
 踏てるあはれあはれあはれあはれ
 里のあはれあはれあはれあはれ
 多あはれあはれあはれあはれ
 川のあはれあはれあはれあはれ
 東のあはれあはれあはれあはれ
 鳥のあはれあはれあはれあはれ
 火繩のあはれあはれあはれあはれ
 燕のあはれあはれあはれあはれ
 皆のあはれあはれあはれあはれ
 州のあはれあはれあはれあはれ
 花のあはれあはれあはれあはれ

スルカヒナ 保良
下毛龜山 若久
ブ下ヨシハ 漢月
サトウカ子 井架
モリモト 梅雪
ブハ王子 静安
 梅起
 娘累
 如不
 美哉
 李山
 采真
 江我

蚕 若 船 田 鹿 乃 鹿

あつちや
ツキシ
おタムラ
この好
聖堂
三根
和風
春月
池水
松玉
あつちや
ツキシ
おタムラ
この好
聖堂
三根
和風
春月
池水
松玉
あつちや
ツキシ
おタムラ
この好
聖堂
三根
和風
春月
池水
松玉

三ヶ日 年男 若菜 萬歳 甘露 手鞠 養文入 海苔 霞 雪解川

○ 不二見菴可好評
一 禁
傳 屋
里 女
若 雪
其 雪
壽 月
壽 林
一 步
以 生
隆 菜
壽 月
字 女
雪 向

三十九

三十九

長閑 二月 初午 西行忌 風光 陽炎 出代 雛 春の日 春雨

春の日は 長閑なる 二月の 初午の 西行忌の 風光の 陽炎の 出代の 雛の 春の日の 春雨の

の 賦 志 新 我 菴 風 吟 佛 石 川 完 海 秋 月 雪 窓

春の山 梅 柳 椿 接木 初櫻 櫻

春の山 梅の 柳の 椿の 接木の 初櫻の 櫻の

吟 雅 琴 琴 梅 起 麦 圃 相 榮 春 里 春 圃 睡 子 雲 川 壽 橋 松 友 雲 洋 和 風 至 楽 霞 川

其風巾何一...
 其巾...
 ...
 ...
 ...
 ...

仕佛
 高月
 麦圃
 長路
 壽橋
 明舟
 可舟
 完世

明治十七年二月
 句真四十六百餘年